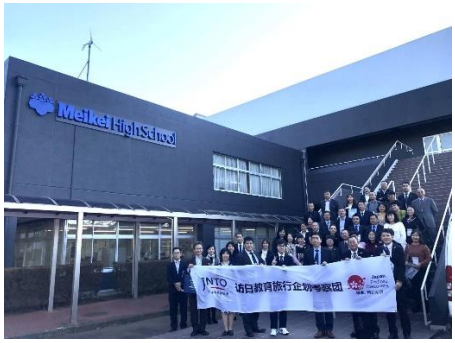
【中国】

11-12 月の市場動向トピックス

- 2019 年 11 月の訪日中国人数は、前年同月比 11.4%増の 750,900 人で、11 月として過去最高を記録した。
- 2019 年 12 月の訪日中国人数は、前年同月比 18.5%増の 710,200 人で、12 月として過去最高を記録した。
- 夏ダイヤと比較して 200 便以上となる大幅な増便や、新規就航により航空座席供給量が増加したことに加え、1 月から開始した個人査証の発給要件緩和の効果もあり、訪日者数は好調な伸びを記録した。

11-12 月の主なプロモーション活動

【日本】11 月 11 日（月）～16 日（土）に中国の教育関係者と旅行会社の教育旅行担当者、合計 36 人を招請し、茨城県と栃木県内にて筑波宇宙センター、合気道神社、日光東照宮等を視察。茨城県ではセミナーも開催し、訪日教育旅行における多様な受け入れ先をPRした。



【北京】11 月 29 日（金）に西安において西安市・延安市の教育旅行に関心の高い 22 校の先生を招き、教育旅行セミナーを開催した。在中国日本国大使館から日本の教育制度や修学旅行の意義についての説明や、静岡県、沖縄県から体験学習や文化交流の事例、観光資源の紹介等を行い、訪日教育旅行の魅力を PR した。

【広州】12 月 19 日（木）に市内のホテルにて、訪日観光促進セミナー及び JNTO 広州事務所開所式を開催。セミナーでは、新事務所の管轄地域から集まった旅行会社や航空会社等業界関係者を対象に、日本全国から収集した 50 の体験型コンテンツをまとめたパンフレット「新日本　心体験」を発表し、新しい旅行スタイルを提案した。また、これに続く開所式は、観光庁・田端長官や中国文化旅游部・張西龍巡視員をはじめ、日中の観光行政の要人を招き、盛会のうちに終了した。